

市民活動推進事業に対するコメント概要

事業名		オーガニックで優しいまちづくり事業				
実施団体名		オーガニックビレッジ倶楽部				
事業概要		<p>【事業目的】</p> <p>有機作物作りを学び、イベントを通じ有機農業の啓蒙活動をする事で今治の有機農業者人口を拡大させる。新規就農者同士での助け合いはもちろん、市民へ有機農業の理解促進を図り、有機作物の消費拡大をしていく事を目的とする。</p> <p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 有機農業全般に関わる勉強会、体験会を実施し、有機就農者の拡充を行う。有機農業勉強会開催（ボカシ肥料の作り方、デコボンの摘果作業。キウイ選定収穫作業。柑橘収穫袋掛けと積み落とし。）参加者延べ33人。2. 7月、9月、10月、11月に市内の有機農業に関心のある方との交流会を実施。市内の有機農業に関することや、学校給食への供給について意見交換等行った。参加者計75人。3. みなとマルシェに出店し、訪れた方々へ有機農業について周知した。4. 有機農業産品のDXを利用した販売ルートの開拓拡充のための勉強会を3回実施。参加者延べ25人。				
事業の発展性		なかなか一般の参加に結び付けることが難しかったが、有機農業の良さをマルシェなどで周知し、今年度繋がった仲間の輪を広げてオーガニックなまちづくりに結実するよう活動していく。また、DX講座については、初心者でもスムーズに入りやすいように改善していく。				
補助額		市補助額	336,000 円	総事業額	480,000 円	補助対象経費 480,000 円
コメント	実施団体	<p>＜事業を実施しての効果＞</p> <p>勉強会、実践を通じて農業に関心を持っている方がより一層興味を持ってくれるようになった。今後有機農業をやっていこうという意識変化のきっかけにもなった。パンフレットを配布したので、生産者のみならず、消費者へ有機農業の大切さをアピールできたかと思われる。農業仲間との交流会を通して、横の繋がりができて今後協力・情報交換できる土台作りができた。また、販売ルートの開拓拡充を拓げるため、DXについて講座を開催し、今後の出口戦略のマーケティングの学びになった。</p> <p>＜事業を実施しての問題点＞</p> <p>一般人の参画も公募しましたが、周知が不十分だったこと。ならびに、講座にしろ、実践にしろ全く知識が無い方が0から参画しましたので、習得が十分であったかどうかが懸念されること。</p> <p>＜問題点に対する解決策＞</p> <p>周知をもっと前もって行い、もっと新聞、テレビ等へ協力を依頼する。もっと講座の回数を増やし、事前学習を参加する方にして頂き0ベースを無くしておいてから学んで頂くようにする。</p>				
	市民活動推進委員	<p>＜総評＞</p> <ul style="list-style-type: none">・勉強会、体験会等の事業が実施されたが、市の補助金を使っている事業なので他との関わりなどがもっと見えるような事業に取り組んで欲しい。残念ながら、結果的に一般参加者は少なく市の補助金事業として公益性は低いと思われる。これからは体験講習や講座と併せてマルシェなどを利用したりして有機農業の有益性を広めていくなどの活動にも力を入れて行ってほしい。今後の広がりを期待している。・農業に関する部分については、さほど費用がかからない、機器も貸し合うことが可能ということで、他の体験育成・DX講座に注力でき、費用対効果はあると言える。・有機農業の講習会は内容的に数回の実施では難しいのではないと思う、継続に繋げてほしい。・今後の事業継続やどう収益化していくかが課題であるように思う。・決算書の数字がかなりシンプルなのが気になるが、国や市の方向を考慮すると今後必要な事業になっていくので、今回の事業をきっかけに関係人口を増やしてほしい。・講師を呼んでDXの勉強会を実施していることから、出口戦略に力を入れていると思われる。これからはネット販売などがすごく大事になってくるので講座の狙いは妥当。ただ、講義の内容としては費用対効果が薄い。今後DX講座というのは必要不可欠になってくると思うので、役立つ手段を身につけ、有機農業をマネタイズしていけるような講座にした方が良いのではないかな。・補助対象経費の内、印刷代がかなりを占めている。印刷などの内容を考えれば、現在は全国に安くて速い印刷業者も多いので、そこに依頼するという選択肢もある。デザインの問題もあるかも知れないが、予算の使用についてもっと考えてはどうか。・国が有機農業の推進を図り、今治市もオーガニックビレッジ宣言をするなど、有機農業の推進という点では国や市と向いている方向が一緒ということで、その点はいいい事業だと思う。				